

本庶佑・京都大学特別教授のノーベル生理学・医学賞受賞について

この度のノーベル賞受賞を心からお祝い申し上げます。永年の努力と研究が実を結んだ結果であり、心から敬意を表したい。京都大学をはじめ、数多くの大学や研究機関が集積する京都から、世界を牽引する先進的な研究成果が生まれ、高く評価されたことを大変誇らしく感じている。

がん細胞が免疫から身を守る仕組みを発見し、熱意を持って基礎研究の成果を新薬開発に結びつけられたことが、がん治療に革新をもたらし、世界中のがん患者に希望を与えている。

今回の受賞は、健康長寿社会の実現に向けて、製薬、医療機器などライフサイエンス産業の振興を進める京都・関西経済界にとっても大変意義深く、産学連携による創薬の取り組みにさらに弾みがつくことと期待している。

以上

平成30年10月2日

京都商工会議所

会頭 立石 義雄